

# 水よう液の性質

まとめプリント

重要語一覧 酸性 中性 アルカリ性 リトマス紙 赤・青 色の変化 塩酸 アルミニウム  
別のものになる 炭酸水 気体 アンモニア水

学ぶべきこと

## Lesson 01 水よう液の3つの性質

重要語：酸性 | 中性 | アルカリ性

- 水よう液は何によって3つに分けられるか。
- 「酸性・中性・アルカリ性」の3つに分けられる。
- それぞれの例を挙げよ。
- 酸性＝塩酸・酢・レモン水、中性＝食塩水・砂糖水、アルカリ性＝石けん水・水酸化ナトリウム水よう液。

まとめ：水よう液は「酸性・中性・アルカリ性」の3つに分けられる。

## Lesson 02 リトマス紙で性質を調べる

重要語：リトマス紙 | 赤・青 | 色の変化

- 酸性の水よう液はリトマス紙をどう変えるか。
- 青色のリトマス紙を「赤色」に変える。赤色は変えない。
- アルカリ性の水よう液はリトマス紙をどう変えるか。
- 赤色のリトマス紙を「青色」に変える。青色は変えない。
- 中性の水よう液はどうか。
- どちらの色も変えない。

まとめ：リトマス紙：酸性→赤、アルカリ性→青、中性→変化なし。

## Lesson 03 金属をとかす水よう液

重要語：塩酸 | アルミニウム | 別のものになる

- 塩酸はアルミニウムをとかすか。
- とかす。あわが出て、アルミニウムが消えていく。
- とけたアルミニウムは、元に戻せるか。
- 戻せない。とかしたあとの液から水を蒸発させて出てくる物は、もとのアルミニウムとは別の物質である（塩化アルミニウム）。

まとめ：塩酸はアルミニウムをとかす。とけたものはもう元の金属には戻らない。

## Lesson 04 気体がとけた水よう液

重要語：炭酸水 | 気体 | アンモニア水

- 「炭酸水」には何がとけているか。
- 気体の「二酸化炭素」がとけている。あけたときにあわが出るのは、とけきれない二酸化炭素である。
- 「アンモニア水」には何がとけているか。
- 気体の「アンモニア」がとけている。強いつんとした臭いがする。

まとめ：水よう液には気体がとけたものもある。例：炭酸水・アンモニア水。